

## 令和7年度 トレーニングセミナーについて

## 1. 目的

- ① センター調査に関する知識・手法を習得するとともに、実務における問題点や、調査の支援の在り方、課題について、参加者が自ら考え、意見交換の場とすることを趣旨とする。
- ② 機構看護師、調査支援医のスキルアップにより、センター調査の質向上、期間短縮につなげる。
- ③ センター調査・報告書作成マニュアル Ver.4.1 を共有する。
- ④ 特定機能病院の医療安全従事者が、センター調査における調査手法を学び、院内調査への支援に活かす。

## 2. 日程

令和8年3月6日（金）13～17時

## 3. 対象

調査支援医、機構看護師、特定機能病院医療安全専従者（若干名、院内調査の経験がある方）

## 4. プログラム

## &lt;事前学習&gt;

	時間	テーマ
講義①	30分	調査支援医の役割（前年度の録画を使用） 講師：加藤厚先生
講義②	30分	センター調査の各論 （分析ポイント表、事前的視点、背景要因、再発防止策等） 講師：長尾能雅先生

## &lt;3月6日 当日&gt;

13：00～13：03	開会挨拶 木村壯介常務理事
13：03～13：06	門協理事長挨拶（動画）
13：06～13：10	ご挨拶（動画） 厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室 加藤拓馬室長
13：10～13：40	センター調査の総論・各論・現状と課題の共有、振り返り 宮田哲郎常務理事
13：40～14：10	ICの現状について 質疑応答 講師：松村由美先生 座長：山口徹先生
14：10～16：35	一般論の作成について 講義・グループワーク ・一般論の考え方 ・模擬事例の事実・背景をもとに、ICにおける一般論を作成する 質疑応答 講師：長尾能雅先生 座長：山口徹先生
16：35～16：40	AIの進捗状況の報告 田原克志専務理事
16：40	閉会挨拶 田原克志専務理事

## 5. 開催形式

講義：録画した動画を事前にオンデマンド配信

演習：現地またはWeb出席のハイブリッド形式